

粉粒体運搬車解体マニュアル

本解体マニュアルは一般的な解体例を示し、掲載された図等は
実物と異なる場合があります。

平成16年 4月

昭和飛行機株式会社

目 次

項 目	ページ
1. ダンプ式粉粒体運搬車解体マニュアル	1
2. ダンプ式(保温タンク)粉粒体運搬車解体マニュアル	3
3. サイロ式、エアスライド式粉粒体運搬車解体マニュアル	5
4. 主要品目表	7

【粉粒体運搬車の解体に関するお問い合わせ先】

昭和飛行機工業株式会社

輸送機器事業部 エンジニアリング部 生産設計グループ

粉粒体運搬車担当 TEL042-541-2110
FAX042-541-1606

1. ダンプ式粉粒体運搬車解体マニュアル

品目番号	品目名	解体方法	注意事項
	事前処理 1	タンク内の圧力を抜くためにエア抜きバルブのcockまたはバタ弁を全開にしてください。	タンク内に残圧があるとマンホールハッチを開けるときにマンホールが吹き飛ぶ危険があります。
	事前処理 2	タンク内に付着している粉粒体や底部に残っている粉粒体を専門業者にて処理してください。	タンク内の酸素濃度(18%以上)を事前に確認してください。粉粒体によっては爆発、酸欠等の危険があります。
	事前処理 3	外装部品を取外してください。	
	ダンプシリンダ	タンク側ブラケットの取付けボルトを外し、タンクから分離してください。	クレーン等で吊り上げて下さい。この時シリンダチューブが伸びないようにワイヤー等で固定して下さい。
	タンク	ヒンジシャフトを抜き、タンクをサブフレームから切り離してください。 タンク付属品を取外してください。	シャシ側と繋がっているエアホースを取外してください。
1	タンク本体	溶断等により切断して下さい。	引火、切断ヒューム、粉塵等に注意して下さい。
2	流動板	金属類とゴム類に分別して下さい。	
3	マンホール	金属類とゴム類に分別して下さい。	
4	ボールバルブ	金属類、ゴム類、樹脂類に分別して下さい。	黄銅が含まれていますので、適正な処理をお願いします。
5	回転計	金属類とゴム類に分別して下さい。	
6	圧力計	分解して黄銅を取出して下さい。	黄銅が含まれていますので、適正な処理をお願いします。
7	安全弁	分解して青銅、黄銅を取出して下さい。	青銅、黄銅が含まれていますので、適正な処理をお願いします。
8	バタフライバルブ	金属類とゴム類に分別して下さい。	
9	逆止弁	切断して下さい。	
10	ホース格納筒	切断して下さい。	塩ビ筒は専門業者にて処理して下さい。
11	排出ホース	金具とホースに分別して下さい。	ホース内の金属は分解不可です。
12	ドライブシャフト	分別して下さい。	
13	コンプレッサ	オイルを抜き、金属類とゴム類に分別して下さい。	オイル量は約4リットルです。
14	エアクリーナ	金属類、ゴム類、紙類に分別して下さい。	
15	ギヤボックス	オイルを抜き、金属類とゴム類に分別して下さい。	オイル量は約2リットルです。

16	油圧ポンプ 油圧ホース	油圧ホースを取外し、オイルを抜いて下さい。油圧ホースは、金具部分を分離分別して下さい。	オイルパンを用意して下さい。
17	コントロールバルブ	油圧ホースを取外し、オイルを抜いて下さい	オイルパンを用意して下さい。
18	作動油タンク	タンク底部にあるドレンプラグを外してオイルを抜いて下さい。金属類とゴム類に分別して下さい。	オイル量は最大150リットルです。
19	ガバナコントロール	分別して下さい。	
20	エアパイピング	分別して下さい。	
21	サイドパンパ	分別して下さい。	
22	リヤフェンダ	金属類とゴム類に分別して下さい。	
23	リヤパンパ	分別して下さい。	
24	サブフレーム	分別して下さい。	
25	スペアタイヤキャリア	分別して下さい。	
26	ランプ類	金属類、樹脂類とランプに分類して下さい。	
27	その他外装	分別して下さい。	

2. ダンプ式(保温タンク)粉粒体運搬車解体マニュアル

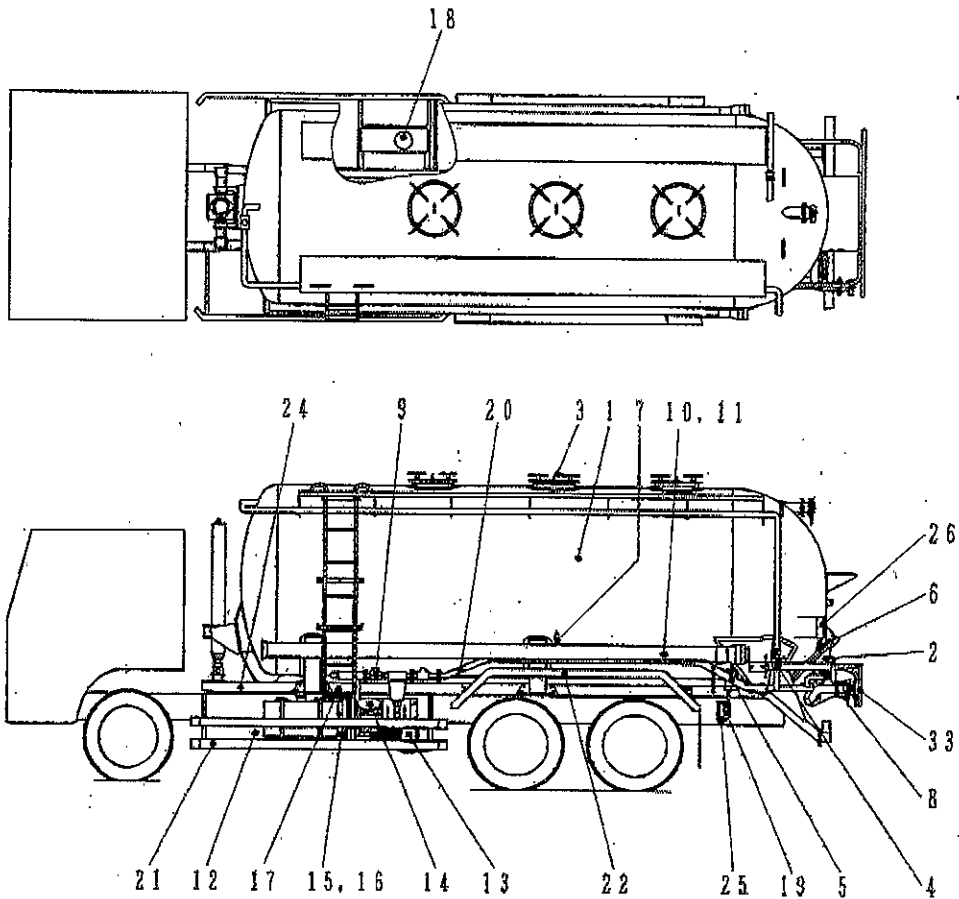
品目番号	品目名	解体方法	注意事項
	事前処理 1	タンク内の圧力を抜くためにエア抜きバルブのcockまたはパタ弁を全開にしてください。	タンク内に残圧があるとマンホールハッチを開けるときにマンホールが吹き飛ぶ危険があります。
	事前処理 2	タンク内に付着している粉粒体や底部に残っている粉粒体を専門業者にて処理して下さい。	タンク内の酸素濃度(18%以上)を事前に確認して下さい。粉粒体によっては爆発、酸欠等の危険があります。
	事前処理 3	外装部品を取外して下さい。	
	ダンプシリンダ	タンク側ブラケットの取付けボルトを外し、タンクから分離して下さい。	クレーン等で吊り上げて下さい。この時シリンダチューブが伸びないようにワイヤー等で固定して下さい。
	タンク	ヒンジシャフトを抜き、タンクをサブフレームから切り離して下さい。 タンク付属品を取外して下さい。	シャシ側と繋がっているエアホースを取外して下さい。
1	外板	溶断等により切断して下さい。	保温材のグラスウールは燃える事がありますので、注意して下さい。
2	保温材	タンク本体より保温材を取外して下さい。	材質はグラスウールが一般的に使われています。グラスウールはガラス陶磁器粉末として埋め立て処理可能です。専門業者にて処理して下さい。
3	タンク本体	溶断等により切断して下さい。	引火、切断ヒューム、粉塵等に注意して下さい。
4	マンホール	金属類とゴム類に分別して下さい。	
5	回転計	金属類とゴム類に分別して下さい。	
6	圧力計	分解して黄銅を取出して下さい。	黄銅が含まれていますので、適正な処理をお願いします。
7	安全弁	分解して青銅、黄銅を取出して下さい。	青銅、黄銅が含まれていますので、適正な処理をお願いします。
8	バタフライバルブ	金属類とゴム類に分別して下さい。	
9	逆止弁	切断して下さい。	
10	ホース格納筒	切断して下さい。	塩ビ筒は専門業者にて処理して下さい。
11	排出ホース	金具とホースに分別して下さい。	ホース内の金属は分解不可です。
12	ドライブシャフト	分別して下さい。	
13	ブロワ	オイルを抜き、金属類とゴム類に分別して下さい。	オイル量は約2リットルです。
14	エアフィルタ	金属類、ゴム類、紙類に分別して下さい。	

15	ギヤボックス	オイルを抜き、金属類とゴム類に分別して下さい。	オイル量は約2リットルです。
16	油圧ポンプ 油圧ホース	油圧ホースを取外し、オイルを抜いて下さい。油圧ホースは、金具部分を分離分別して下さい。	オイルパンを用意して下さい。
17	コントロールバルブ	油圧ホースを取外し、オイルを抜いて下さい	オイルパンを用意して下さい。
18	作動油タンク	タンク底部にあるドレンプラグを外してオイルを抜いて下さい。金属類とゴム類に分別して下さい。	オイル量は最大90リットルです。
19	ガバナコントロール	分別して下さい。	
20	エアパイピング	分別して下さい。	
21	サイドバンパ	分別して下さい。	
22	リヤフェンダ	金属類とゴム類に分別して下さい。	
23	リヤバンパ	分別して下さい。	
24	サブフレーム	分別して下さい。	
25	スペアタイヤキャリア	分別して下さい。	
26	ランプ類	金属類、樹脂類とランプに分類して下さい。	
27	その他外装	分別して下さい。	

3. サイロ式、エアスライド式粉粒体運搬車解体マニュアル

品目番号	品目名	解体方法	注意事項
	事前処理 1	タンク内の圧力を抜くためにエア抜きバルブのcockまたはバタ弁を全開して下さい。	タンク内に残圧があるとマンホールハッチを開けるときにマンホールが吹き飛ぶ危険があります。
	事前処理 2	タンク内に付着している粉粒体や底部に残っている粉粒体を専門業者にて処理して下さい。	タンク内の酸素濃度(18%以上)を事前に確認して下さい。粉粒体によっては爆発、酸欠等の危険があります。
	事前処理 3	外装部品を取外して下さい。	
	タンク	マウンティングブラケット等のボルトを外し、タンクをシャシから切り離して下さい。タンク付属品を取外して下さい。	シャシ側と繋がっているエアホース、ケーブル類を取外して下さい。
1	タンク本体	溶断等により切断して下さい。	引火、切断ヒューム、粉塵等に注意して下さい。
2	流動板	金属類、ゴム類、布類に分別して下さい。	
3	マンホール	金属類とゴム類に分別して下さい。	
4	投入口キャンバス	金属類とゴム類に分別して下さい。	
5	ボールバルブ	金属類、ゴム類、樹脂類に分別して下さい。	黄銅が含まれていますので、適正な処理をお願いします。
6	回転計	金属類とゴム類に分別して下さい。	
7	圧力計	分解して黄銅を取出して下さい。	黄銅が含まれていますので、適正な処理をお願いします。
8	安全弁	分解して青銅、黄銅を取出して下さい。	青銅、黄銅が含まれていますので、適正な処理をお願いします。
9	バタフライバルブ	金属類とゴム類に分別して下さい。	
10	逆止弁	切断して下さい。	青銅が含まれていますので、適正な処理をお願いします。
11	排出ホース	金具とホースに分別して下さい。	ホース内の金属は分解不可です。
12	ドライブシャフト	分別して下さい。	
13	コンプレッサ	オイルを抜き、金属類とゴム類に分別して下さい。	オイル量は約4リットルです。
14	エアクリーナ	金属類、ゴム類、紙類に分別して下さい。	
15	ガバナコントロール	分別して下さい。	
16	エアパイピング	分別して下さい。	
17	サイドパンパ	分別して下さい。	
18	リヤフェンダ	金属類とゴム類に分別して下さい。	
19	リヤパンパ	分別して下さい。	
20	キャブバックステージ	分別して下さい。	
21	スペアタイヤキャリア	分別して下さい。	
22	ランプ類	金属類、樹脂類とランプに分類して下さい。	
23	その他外装	分別して下さい。	

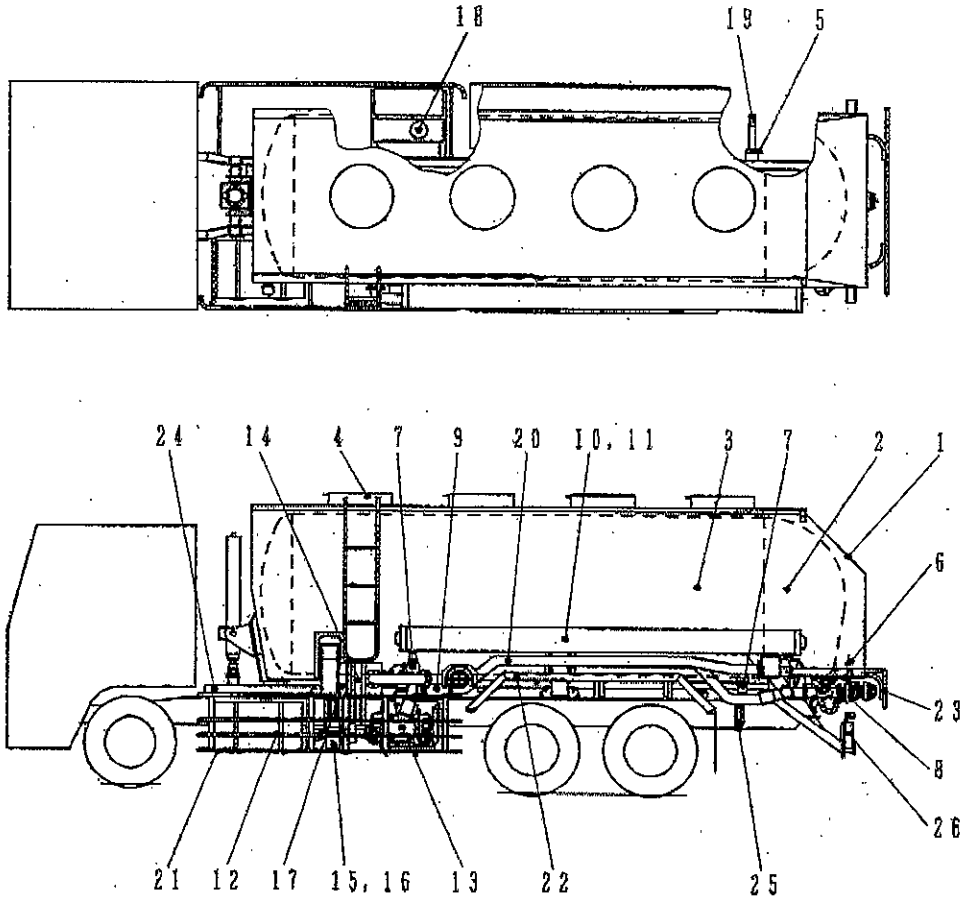
ダンプ式粉粒体運搬車主要品目図



ダンプ式粉粒体運搬車主要品目表

品目番号	主要品目	備考
1	タンク本体	
2	流動板	
3	マンホール	
4	ボールバルブ	
5	回転計	
6	圧力計	
7	安全弁	
8	バタフライバルブ	
9	逆止弁	
10	ホース格納筒	
11	排出ホース	
12	ドライブシャフト	
13	コンプレッサ	
14	エアクリーナ	
15	ギヤボックス	
16	油圧ポンプ、油圧ホース	
17	コントロールバルブ	
18	作動油タンク	
19	ガバナコントロール	
20	エアパイピング	
21	サイドバンパ	
22	リヤフェンダ	
23	リヤバンパ	
24	サブフレーム	
25	スペアタイヤキャリア	
26	ランプ類	
27	その他外装	

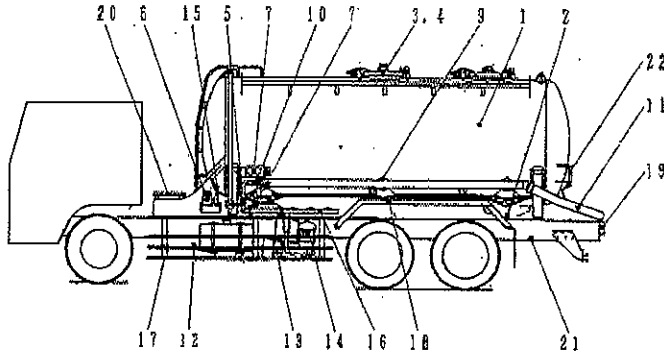
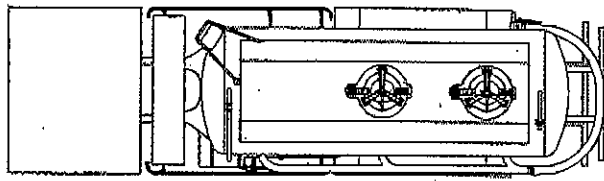
ダンプ式(保温タンク)粉粒体運搬車主要品目図



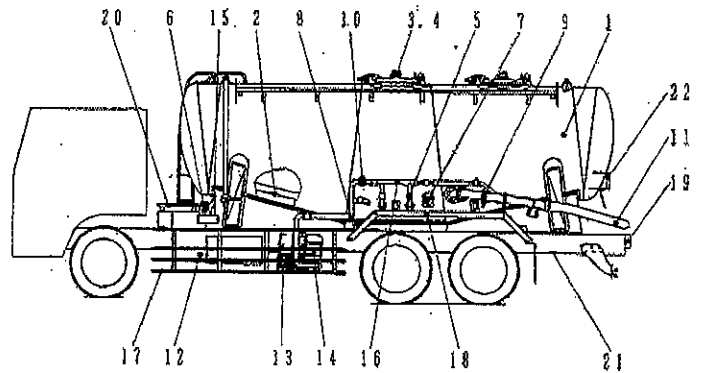
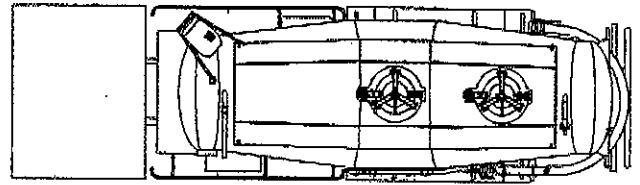
ダンプ式(保温タンク)粉粒体運搬車主要品目表

品目番号	主要品目	備考
1	外板	
2	保温材	
3	タンク本体	
4	マンホール	
5	回転計	
6	圧力計	
7	安全弁	
8	パタフライバルブ	
9	逆止弁	
10	ホース格納筒	
11	排出ホース	
12	ドライブシャフト	
13	ブロワ	
14	エアフィルタ	
15	ギヤボックス	
16	油圧ポンプ、油圧ホース	
17	コントロールバルブ	
18	作動油タンク	
19	ガバナコントロール	
20	エアパイピング	
21	サイドバンパ	
22	リヤフェンダ	
23	リヤバンパ	
24	サブフレーム	
25	スペアタイヤキャリア	
26	ランプ類	
27	その他外装	

サイロ式粉粒体運搬車主要品目図



エアスライド式粉粒体運搬車主要品目図



サイロ式、エアスライド式粉粒体運搬車主要品目表

品目番号	主要品目	備考
1	タンク本体	
2	流動板	
3	マンホール	
4	投入口キャンパス	
5	ボールバルブ	
6	回転計	
7	圧力計	
8	安全弁	
9	バタフライバルブ	
10	逆止弁	
11	排出ホース	
12	ドライブシャフト	
13	コンプレッサ	
14	エアクリーナ	
15	ガバナコントロール	
16	エアパイピング	
17	サイドパンパ	
18	リヤフェンダ	
19	リヤパンパ	
20	キャブバックステージ	
21	スペアタイヤキャリア	
22	ランプ類	
23	その他外装	